

主な検査項目の表記

出題に際して、主な検査項目の表記は以下に準拠する。

なお、「2 血液学検査」、「3 生化学検査」、「4 免疫学検査」については、下線の引いてある検査項目以外、出題に際して必ず基準値を記載する。

1 一般臨床検査

- A 尿検査 肉眼的所見、尿量、比重、浸透圧、pH、尿蛋白、尿糖、ウロビリノゲン、ケトン体、ビリルビン、アミラーゼ、尿潜血、尿沈渣鏡検、細菌検査
{尿蛋白1+、尿糖2+、尿蛋白〇g/日または尿所見：蛋白±、糖-、沈渣に赤血球〇～〇/1視野などと表記}
- B 糞便検査 肉眼的所見、顕微鏡検査<虫卵など>、便潜血反応、細菌検査
- C 血液検査 赤沈
- D 喀痰検査 肉眼的所見、細胞診、細菌検査
- E 脳脊髄液検査 圧<Queckenstedt 現象>、肉眼的所見、細胞数、種類、蛋白定量、糖定量、IgG%、ミエリン塩基性蛋白、クロール定量、細胞診、細菌検査、オリゴクローナルバンド
- F 穿刺液検査 肉眼的所見、比重、Rivalta 反応、蛋白定量、細胞数、細胞診、細菌検査

2 血液学検査

- A 血球検査 赤血球、ヘモグロビン<Hb>、ヘマトクリット<Ht>、平均赤血球容積<MCV>、平均赤血球ヘモグロビン<MCH>、平均赤血球ヘモグロビン濃度<MCHC>、網赤血球<Ret>、白血球
{桿状核好中球〇%、分葉核好中球〇%、好酸球〇%、好塩基球〇%、単球〇%、リンパ球〇%などと表記}、血小板、末梢血・骨髓血塗抹 {顆粒球、赤芽球、リンパ球、単球などと表記}
- B 凝固・線溶・血小板機能検査 出血時間、プロトロンビン時間<PT>(秒、%、INR で表示)、活性化部分トロンボプラスチン時間<APTT>、血漿アンチトロンビンⅢ、トロンビン・アンチトロンビン複合体<TAT>、血漿フィブリノゲン、血清 FDP、D ダイマー、プラスミン・プラスミンインヒビター複合体<PIC>、血小板粘着能、血小板凝集能
- C 造血能・溶血に関する検査 総鉄結合能<TIBC>、不飽和鉄結合能<UIBC>、赤血球浸透圧抵抗試験、Ham 試験
- D 血液型・輸血関連検査 血液型 {A 型、Rh(+)}などと表記}、交差適合試験<クロスマッチ>

3 生化学検査

- A 糖 空腹時血糖<FBS>、ブドウ糖負荷試験<OGTT>、ヘモグロビン A_{1c}<HbA_{1c}>
- B 蛋白 総蛋白<TP>、アルブミン<Alb>、A/G 比、蛋白分画 {Alb、 α_1 ・ α_2 ・ β ・ γ -グロブリン}などと表記}、 α_1 ・ β_2 -ミクログロブリン、免疫グロブリン {IgG、IgA、IgM、IgD、IgE}などと表記}、血清フェリチン、心筋トロポニン T、

	心筋トロポニン I
C 含窒素成分	尿素窒素<UN>、 <u>クレアチニン<Cr></u> 、 <u>尿酸<UA></u> 、アンモニア
D 脂質	<u>総コレステロール<TC></u> 、 <u>トリグリセリド<TG></u> 、リン脂質<PL>、 <u>HDL-コレステロール<HDL-C></u> 、LDL コレステロール<LDL-C>、遊離脂肪酸<FFA>、胆汁酸
E 生体色素	<u>総ビリルビン</u> 、 <u>直・間接ビリルビン</u>
F 酵素	<u>AST</u> 、 <u>ALT</u> 、LD<LDH>、ALP、 γ -GTP< γ -GT>、コリンエステラーゼ<ChE>、アミラーゼ<AMY>、リパーゼ、クレアチンキナーゼ<CK>、CK-MB、アンジオテンシン変換酵素<ACE>、リゾチーム
G 電解質	<u>Na</u> 、 <u>K</u> 、 <u>Cl</u> 、 <u>Ca</u> 、 <u>P</u> 、Mg、浸透圧
H 重金属	<u>Cu</u> 、 <u>Fe</u> 、Zn
I ビタミン	ビタミン A、ビタミン B ₁ 、B ₂ 、B ₆ 、B ₁₂ 、ビタミン C、ビタミン E、ニコチン酸、葉酸、パントテン酸
J ホルモン	
下垂体	甲状腺刺激ホルモン<TSH>、成長ホルモン<GH>、黄体形成ホルモン<LH>、副腎皮質刺激ホルモン<ACTH>、卵胞刺激ホルモン<FSH>、プロラクチン<PRL>、抗利尿ホルモン<バソプレシン><ADH>
甲状腺	トリヨードサイロニン<T _{3434123I 摂取率、サイログロブリン、カルシトニン}
副甲状腺<上皮小体>	副甲状腺ホルモン<PTH>
副腎皮質	コルチゾール、アルドステロン、デヒドロエピアンドロステロンサルフェート<DHEAS>、17 α -ヒドロキシprogステロン
副腎髄質	アドレナリン、ノルアドレナリン、メタネフリン、ノルメタネフリン
消化管	ガストリン、セクレチン、コレシストキニン
膵島	インスリン、グルカゴン
腎臓	血漿レニン活性<PRA>、アンジオテンシン、エリスロポエチン
性腺・胎盤	エストロゲン、エストロン<E ₁₂₃
心臓	心房性ナトリウム利尿ペプチド<ANP>、心室性ナトリウム利尿ペプチド<BNP>
肝臓・骨・軟骨	インスリン様成長因子<IGF-I>
尿中ホルモン	17-KS、17-OHCS、遊離コルチゾール、カテコラミン、バニルマンデル酸<VMA>、C ペプチド<CPR>

4 免疫学検査

A 感染免疫抗体	<u>C 反応性蛋白<CRP></u> 、梅毒血清反応、Weil-Felix 反応、ASO {ASO(+)}などと表記}、トキソプラズマ抗体、寒冷凝集
----------	---

- 反応、マイコプラズマ抗体、ウイルス血清反応 {HTLV-I 抗体陽性、HIV 抗体陽性、HBs 抗原・抗体陽性、HCV 抗体陽性などと表記}
- B 自己抗体 リウマトイド因子<RF> {リウマトイド因子陽性などと表記}、抗 CCP 抗体、抗好中球細胞質抗体<ANCA>、LE 細胞、抗核抗体、抗 DNA 抗体、抗 ssDNA 抗体、抗 dsDNA 抗体、抗 RNP 抗体、抗 Sm 抗体、抗 SS-A 抗体、抗 SS-B 抗体、抗 Jo-1 抗体、抗 Scl-70 抗体、抗ミトコンドリア抗体、抗平滑筋抗体、抗サイログロブリン抗体、抗甲状腺ミクロゾーム抗体、抗 TSH 受容体抗体、直接・間接 Coombs 試験、抗アセチルコリン受容体抗体
- C 補体 血清補体価<CH50、C3、C4>、免疫複合体
- D 免疫蛋白 免疫電気泳動、Bence Jones 蛋白
- E アレルギーに関する検査 アレルゲン検査、レアギン検査<RIST、RAST>、皮膚反応<貼布試験、皮内反応>、誘発試験
- F 細胞免疫・食菌能検査 リンパ球表面抗原検査、{CD4 陽性リンパ球〇%などと表記}、CD4/8 比、T リンパ球系機能検査、B リンパ球系機能検査、好中球機能検査、リンパ球刺激試験、ツベルクリン反応
- G 移植免疫 組織適合検査 {HLA-B27 などと表記}
- H 腫瘍マーカー α -フェトプロテイン<AFP>、CEA、CA19-9、CA125、SCC、NSE、PSA、PIVKA-II、CA15-3、hCG
- 5 微生物学検査
- A 病原体検査 細菌検査<塗抹、培養、同定、薬剤感受性試験>、結核・抗酸菌検査<塗抹、Gaffky 号数、培養、感受性試験、核酸検査>、スピロヘータ、リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ、ウイルス、真菌<培養、Wood 灯>、原虫、寄生虫 {細菌の学名はイタリック体で、ウイルスはローマン体で表記例：*Staphylococcus aureus*, poliovirus ただし病名はカタカナで表記}、核酸検査
- 6 病理組織学検査、細胞診
- A 光顕・電顕標本
- B 染色法 hematoxylin eosin 染色<H-E 染色>、PAM 染色、SudanIII 染色、PAS 染色、Congo-Red 染色、Gram 染色、Ziehl-Neelsen 染色、Grocott 染色、May-Giemsa 染色、Papanicolaou 染色 {子宮内膜生検 H-E 染色標本、腎生検電顕写真、気管支肺胞洗浄液塗抹 Papanicolaou 染色標本、乳腺腫瘍凍結切片 H-E 染色標本などと表記}
- 免疫組織化学 {蛍光抗体法、酵素抗体法と表記}、酵素組織化学 {ペルオキシダーゼなどと表記}
- 7 生体機能検査
- A 呼吸機能 スパイロメトリ {%VC、FEV_{1.0}%などと表記}、経皮的動脈血酸素飽和度<SpO₂>、動脈血ガス分析 {PaO₂〇〇Torr、HCO₃⁻〇〇mEq/L<mmol/l>などと表記}